

【飯能市エコツーリズム推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー ・エコツアーの名称 ・実施時期 ・エコツアーの内容 ・問合せ先	■代表的なエコツアー 飯能エコツアー ■実施時期 通年実施 (令和2年度実績：31 ツアー開催、302 人参加) ■エコツアーの内容 飯能にある身近な自然、歴史、文化を資源として、「人とのふれあい」と「体験」を重視した、「地域の人が、地域の言葉で、地域を案内するエコツアー」を開催している。 詳しくはホームページに掲載。URL： https://hanno-eco.jp ■問合せ先 エコツーリズムに関する問合せ先 飯能市観光・エコツーリズム推進課 TEL：042-973-2123（平日 8：30～17：15） E-mail：eco2@city.hanno.lg.jp  

エコツアーリズム推進法の基本理念への取り組み状況	〈自然環境の保全〉 ・ 地元の NPO 法人が主催となり、飯能市のシンボリック存在である天覧山でかい掘り体験をし、飯能の谷津田に棲む生きものや環境について学ぶツアーを開催。 (令和 2 年度：1 ツアー：8 人参加) ・ 地元木材や竹を活用したエコツアーを開催。 (令和 2 年度：7 ツアー：50 人参加) ・ エコツアー開催後に、主催団体に提出していただく書類の中で、活用した資源の状態を事務局に報告していただき、各資源をモニタリングしている。 〈観光振興〉 ・ 令和 2 年度は、コロナ禍において協議会で独自のガイドラインを策定し、感染症対策を講じた上で、31 ツアーが開催され、302 人がエコツアーに参加した。 ・ 観光資源（人材、お店、城跡など）の調査を実施し、新たなエコツアーの造成につなげている。 ・ 環境省主催・関連イベント（エコライフフェア 2020 Online）に出展し、飯能市エコツアーリズムの取組を PR した。 〈地域振興〉 ・ 令和 2 年度は新規にエコツアーを実施した団体が 1 団体あり、現在の登録主体数は 39 主体（個人：1＋団体：38）となった。 ・ エコツアーの実施に際して、地元商店や公共交通等の利活用を促し、地産地消、地域経済の活性化につなげている。 〈環境教育の場としての活用〉 ・ 飯能市内の中学校の総合学習としてエコツアー体験の希望があった 1 校を対象にエコツアーを開催し、82 人が参加した。
特記事項	・ 令和 2 年度はガイド内容の満足度 97.8%、スタッフの対応の満足度 100%、リピーター率は 37.2%であった。 ※満足度は、「とても満足」「ほぼ満足」を合わせた数値。